

令和8年4月1日

令和8年6月1日訂正版

令和7年度 大地震発災後のアンケート調査報告

東境自主防災会

※ 訂正内容は、巻末「訂正履歴」参照

《目 次》

1. 調査の概要	1
1-1 調査の目的	
1-2 調査対象と方法	
1-3 回答状況	
1-4 調査の限界と留意事項	
2. 調査結果の概要	2
2-1 避難行動の意向	
2-2 指定避難所への集中リスク	
2-3 防災の備えの実態	
2-4 防災知識と備えのギャップ	
3. 避難行動の意向	4
3-1 避難先の選択	
3-2 在宅避難を選ぶ世帯の実態	
3-3 その他の避難先を選ぶ世帯の実態	
3-4 どう避難するかが「分からない」世帯の実態	
4. 避難所に関する課題	6
4-1 避難所への集中リスク	
4-2 避難所登録票の認知	
5. 防災知識と備えの実態	8
5-1 トイレ問題の知識と行動のギャップ	
5-2 水・食料備蓄の実態	
5-3 知識が行動に与える影響	
6. 組別分析	11
6-1 世帯タイプの分類(クラスター分析)	
6-2 組別クラスター分布と充実度指数	
6-3 組別主要指標の比較	
7. まとめ	15
7-1 主要な調査結果のまとめ	
7-2 課題の整理と優先順位	
【統計資料】	17
【調査票】	26
〈訂正履歴〉	27

1. 調査の概要

1-1 調査の目的

大規模地震が発生した場合、指定避難所の収容人数には限りがあり、刈谷市においても在宅避難を推奨している。こうした状況を踏まえ、自主防災会では、今後の防災活動に役立てるため、町内住民の防災意識及び非常用トイレや食料品等の備えの実態を把握し、在宅避難を選ぶ世帯の割合や指定避難所への集中リスクを明らかにすることを目的として、アンケートによる本調査を実施した。

1-2 調査対象と方法

本調査は、東境町内自治会加入世帯を対象に、地区組織（組・班）を通じてアンケート用紙を配布・回収する方法で実施した。

調査期間は令和 7 年 12 月から令和 8 年 1 月である。

1-3 回答状況

配布世帯数約 1,970 世帯（概数）に対し、1,291 世帯から回答を得た。このうち、1,276 世帯分が有効回答であった（有効回収率約 65%）。町内の 12 組を通じて回収した。

【表 1-1 回答状況】

配布世帯数	約1,970世帯（概数）
回収数	1,291世帯
うち有効回答数	1,276世帯
有効回収率	約65%（参考値）
組数	12組

1-4 調査の限界と留意事項

本調査は自治会加入世帯を対象とした任意回答アンケートであり、自治会未加入世帯及び未回答世帯の状況は反映されていない。また無作為抽出による標本調査ではないため、統計的推計には適さない。

本報告書は回答世帯の実態を記述統計として示すものである。

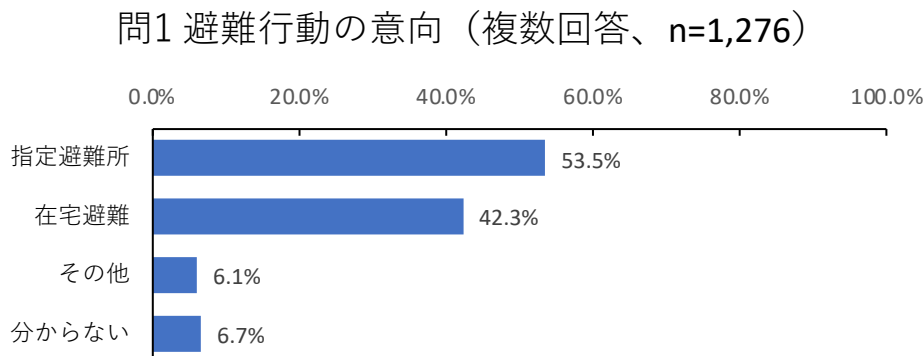
2. 調査結果の概要

本調査の主要な結果を以下に示す。詳細な集計表は巻末の統計資料を参照されたい。

2-1 避難行動の意向

大規模地震が発生した場合の避難先について、指定避難所が 53.5%、在宅避難が 42.3%と、両者がほぼ二分する結果となった。複数回答の設問であるため合計は 100%を超える。

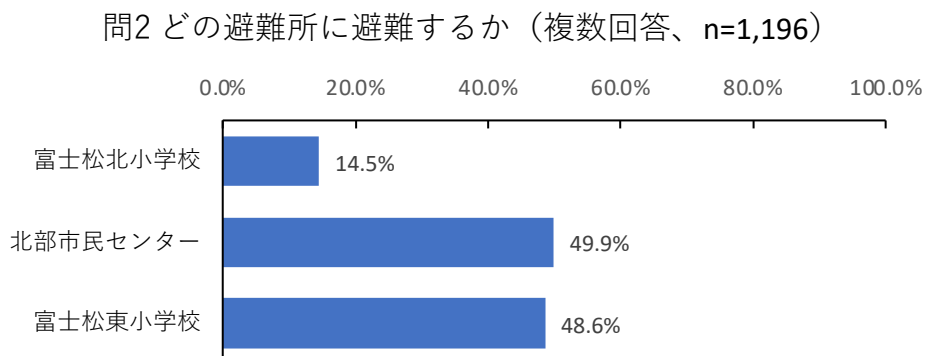
【図 2-1 避難行動の意向】



2-2 指定避難所への集中リスク

指定避難所に避難する場合の避難先として、北部市民センターが 49.9%、富士松東小学校が 48.6%と、この 2 か所への集中が確認された。富士松北小学校は西境町の避難者の割合が高いことや周辺の世帯分布等の関係から、14.5%にとどまった。

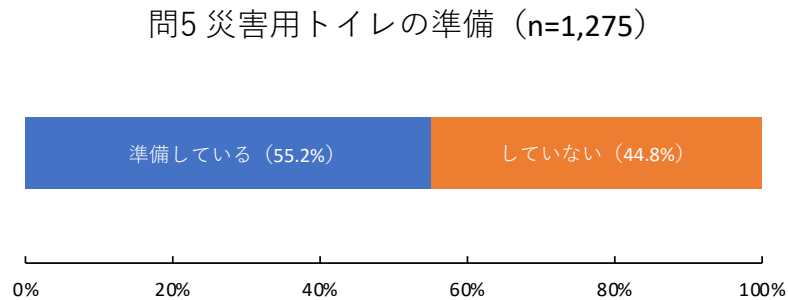
【図 2-2 避難所の選択状況】



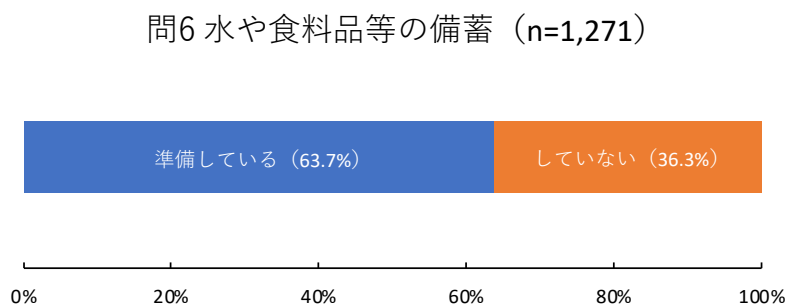
2-3 防災の備えの実態

災害時を想定してトイレの準備をしている世帯は 55.2%、水・食料品等の備蓄をしている世帯は 63.7%にとどまり、約 4 割の世帯で備えが不十分な状況が明らかになった。

【図 2-3 災害用トイレの準備状況】



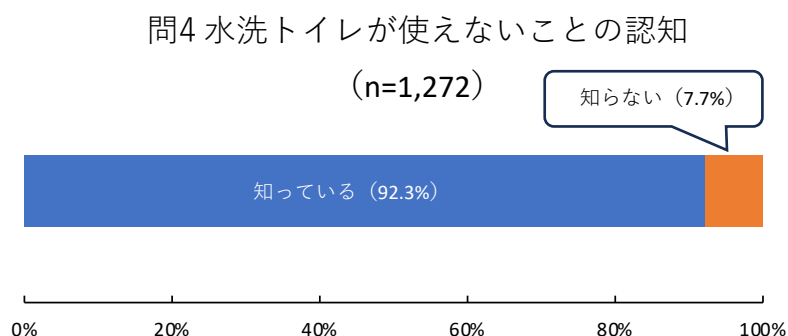
【図 2-4 水・食料の備蓄状況】



2-4 防災知識と備えのギャップ

一方で、大地震の際に水洗トイレが使えなくなることを知っている世帯は 92.3%と高水準にありながら、上述のとおり災害用トイレを実際に準備している世帯が 55.2%にとどまっているところから、知識が行動に結びついていない実態が明らかになった。

【図 2-5 水洗トイレが使えないことの認知】

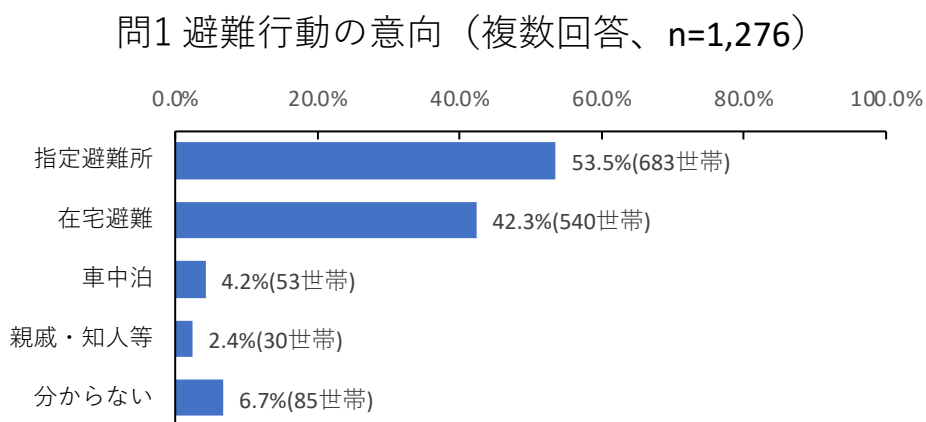


3. 避難行動の意向

3-1 避難先の選択

大規模地震が発生した場合の避難行動(避難先)について尋ねたところ(複数回答)、指定避難所への避難が 53.5%、在宅避難が 42.3%と、両者がともに半数近くを占めほぼ二分する結果となった。その他の避難先の内訳としては、車中泊が 4.2%(53 世帯)、親戚・知人宅等が 2.4%(30 世帯)であった。また、どのような避難をするか「分からない」世帯は 6.7%(85 世帯)であった。

【図 3-1 避難行動の意向】



3-2 在宅避難を選ぶ世帯の実態

在宅避難を選んだ世帯(540 世帯)の防災準備の状況を見ると、水・食料備蓄率 68.5%、災害用トイレの準備率 63.1%、避難所登録票認知率 63.3%と、いずれも全体平均を上回っており、備えを十分に行った上で在宅避難を合理的に選択している世帯が多いと考えられる。

【表 3-1 在宅避難世帯と全体平均の比較】

	在宅避難世帯	全体平均
水・食料備蓄率	68.5%	63.6%
トイレ準備率	63.1%	55.2%
避難所登録票認知率	63.3%	60.8%

一方で在宅避難を選んだ世帯のうち、水・食料品等の備蓄をしていない世帯が 169 世帯(31.5%)存在しており、備えのないまま在宅避難を選んでいる層への働きかけが必要である。

また備蓄期間については、1 週間以上備蓄している 39 世帯のうち 23 世帯(59%)が在宅避難を選択しており、十分な備蓄が在宅避難の合理的な選択につながっていることが示唆される。

ただし 1 週間以上の備蓄をしている世帯は備蓄している世帯全体のわずか 4.8%にとどまっており、水・食料品等の備蓄の充実が課題である。

3-3 その他の避難先を選ぶ世帯の実態

避難先として「その他」を選んだ 78 世帯の内訳は、車中泊が 53 世帯(67.9%)、親戚・知人宅等が 30 世帯(38.5%)であった。この世帯群は避難所認知率 68.5%、トイレ認知率 81.8%と全ての指標で全体平均を下回っており、防災情報が届きにくい層である可能性がある。なお車中泊を選ぶ世帯に対しては、長時間の車中泊によるエコノミークラス症候群のリスクについて注意喚起が必要である。

【表 3-2 その他世帯の主要指標と全体平均の比較】

	その他世帯	全体平均
避難所認知率	68.5%	80.1%
避難所登録票認知率	55.8%	60.8%
トイレ認知率	81.8%	92.3%
トイレ準備率	53.8%	55.2%
水・食料備蓄率	57.7%	63.7%
件数	78世帯	

3-4 どう避難するかが「分からない」世帯の実態

どのような避難行動をとるか「分からない」と回答した 85 世帯は、全ての指標で全体平均を大きく下回っており、特に水・食料備蓄率 47.1%、トイレ準備率 40.5%と、備えていない世帯が半数を超える状況にある。

【表 3-3 分からない世帯の主要指標と全体平均の比較】

	分からない世帯	全体平均
避難所認知率	58.0%	80.1%
避難所登録票認知率	48.2%	60.8%
トイレ認知率	85.9%	92.3%
トイレ準備率	40.5%	55.2%
水・食料備蓄率	47.1%	63.7%
件数	85世帯	

ただし、これらの世帯の中には、被害状況に応じて柔軟に判断したいという慎重な姿勢の世帯も含まれている可能性がある。実際に水・食料品等の備蓄があり、トイレ準備もある世帯が 25 世帯(29.4%)存在していることがその根拠となる。避難先の決定を支援するための情報提供や相談の機会を設けることが望ましい。

【表 3-4 分からない世帯の内訳】

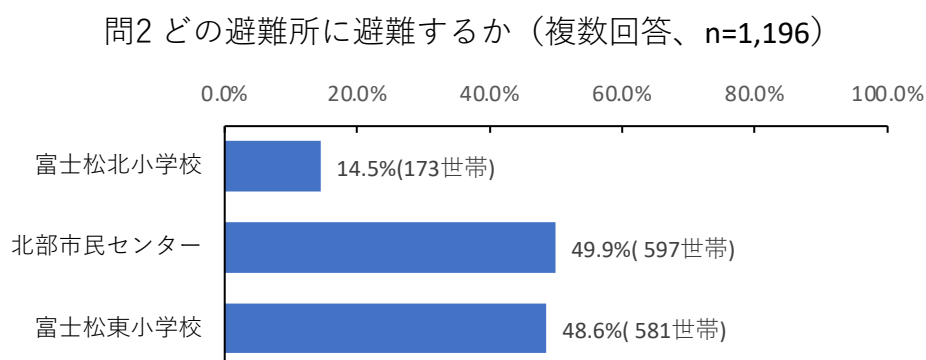
水・食料備蓄あり×トイレ準備あり（慎重派）	25世帯（29.4%）
水・食料備蓄なし×トイレ準備なし（無関心派）	36世帯（42.4%）
どちらか一方（中間派）	24世帯（28.2%）
合計	85世帯（100.0%）

4. 避難所に関する課題

4-1 避難所への集中リスク

指定避難所に避難する場合にどの避難所を選ぶかについて、問 2 において全回答者を対象に仮定の質問として尋ねたところ(複数回答)、北部市民センターが 49.9%、富士松東小学校が 48.6%と、この 2 か所への集中が確認された。富士松北小学校は 14.5%にとどまったが、これは西境町の避難者の割合が高く、自主防災会の推奨避難先としても世帯数が抑えられていること、及び地理的な避難所の位置と世帯分布の関係であると考えられる。

【図 4-1 避難所の選択状況】



さらに絞り込み分析として、問 1 で「指定避難所への避難を」選択し、かつ問 2 で「具体的な避難所を決めている」530 世帯に限定して集計したところ、富士松東小学校 51.1%、北

部市民センター44.2%、富士松北小学校 15.7%となり、実際に避難する可能性が最も高い層においても2か所への集中が確認された。

【表 4-1 絞り込み分析による想定避難者数】

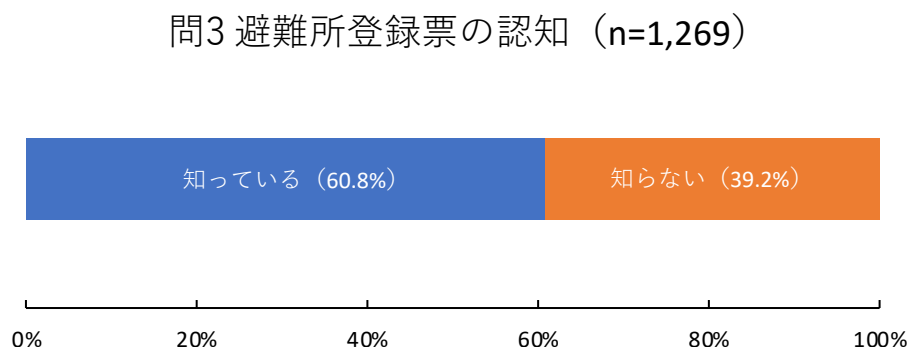
避難所への想定避難者数（問1×問2×問2サラ問）		
	件数	割合
	世帯	%
富士松北小学校	83	15.7
北部市民センター	234	44.2
富士松東小学校	271	51.1
うち複数選択	57	10.8
合計	530	

特に北部市民センターは町の中央に位置するため多くの世帯に選ばれているが、収容人数が限られており、収容オーバーのリスクが懸念される。収容人数と想定避難者数との比較検討を行うとともに、組別の推奨指定避難所割り当ての再検討が必要である。

4-2 避難所登録票の認知

救援物資の受け取り等に必要な避難所登録票の提出について知っているかを尋ねたところ、知っている世帯が60.8%（771世帯）、知らない世帯が39.2%（498世帯）と、約4割の世帯が登録票の存在を知らないことが明らかになった。

【図 4-2 避難所登録票の認知状況】



指定避難所の認知度別に避難所登録票の認知率を見ると、避難所を決めている世帯では65.6%が避難所登録票を知っているのに対し、避難所を知らなかった世帯では17.5%

にとどまっており、避難所への関心の高さが避難所登録票の認知と強く関連していることがわかる。

【表 4-2 避難所認知度別の登録票認知率】

問2×問3 避難所認知×登録票認知

単位：％

	登録票を知っている	知らない	合計
避難所を知っており決めている	65.6	34.4	100.0
避難所は知っているが決めていない	49.3	50.7	100.0
避難所を知らなかった	17.5	82.5	100.0
合計	61.4	38.6	100.0

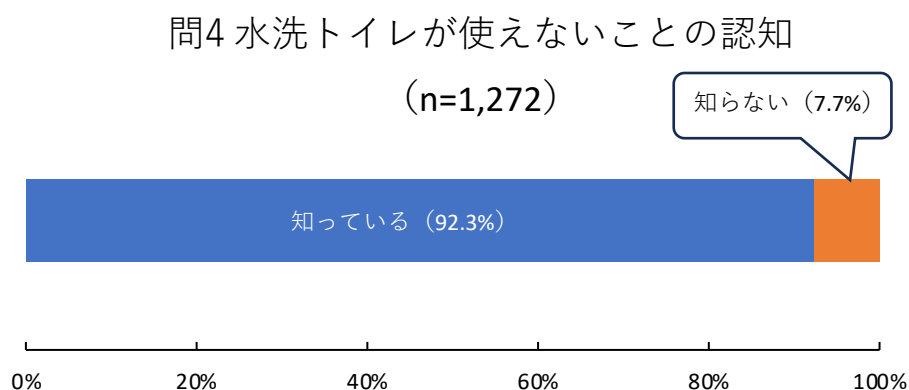
特に注目すべきは、避難所を決めているにもかかわらず避難所登録票の提出を知らない世帯が 343 世帯(34.4%)存在することである。この層は避難所に行く意思はあるが手続きを知らない「もったいない層」であり、避難所登録票の周知が最優先課題である。

5. 防災知識と備えの実態

5-1 トイレ問題の知識と行動のギャップ

大地震の際に水洗トイレが使えなくなることを知っているかを尋ねたところ、知っている世帯が 92.3%(1,174 世帯)と非常に高い認知率を示しており、日頃の防災啓蒙活動の成果として評価できる。

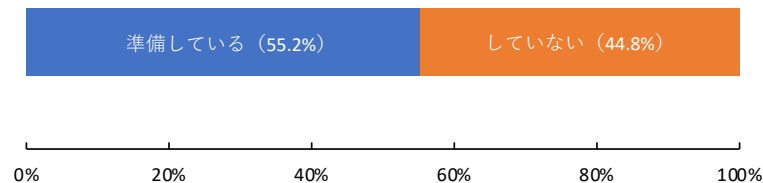
【図 5-1 水洗トイレが使えないことの認知】



ところが、これに対して、災害時のトイレ準備をしている世帯は 55.2%(704 世帯)にとどまっており、トイレ使用不可の認知率(92.3%)との間に 37.1 ポイントの差が生じている。知識が行動に結びついていない実態が明らかになった。

【図 5-2 災害時のトイレ準備状況】

問5 災害時のトイレ準備 (n=1,275)



トイレ使用不可を知っている世帯と知らない世帯の準備率を比較すると、知っている世帯の準備率は 57.5%であるのに対し、知らない世帯では 27.8%にとどまっており、知識の有無が準備行動に約 2 倍(57.5%/27.8%)の差をもたらしている。このことは適切な啓発活動が防災準備の促進に有効であることを示唆している。

【表 5-1 トイレ認知×トイレ準備】

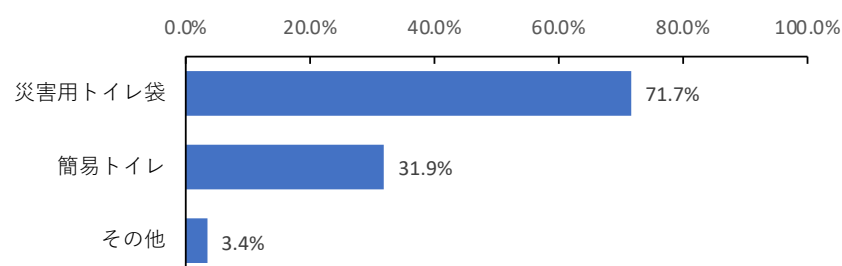
問4×問5 トイレ認知×トイレ準備			単位：％
	準備している	していない	合計
トイレ使用不可を知っている	57.5	42.5	100.0
トイレ使用不可を知らない	27.8	72.2	100.0
合計	55.2	44.8	100.0

一方、知っているにもかかわらず準備していない世帯が 499 世帯(42.5%)存在しており、この層への具体的な働きかけが急務である。

また災害時のトイレ準備内容としては、災害用トイレ袋が 71.7%と最も多く、これは自主防災会の啓蒙活動の効果であると考えられる。次いで簡易トイレが 31.9%であった。その他の内容記述欄には、田畑、庭、ビニール袋等がみられた。

【図 5-3 トイレ準備の内容】

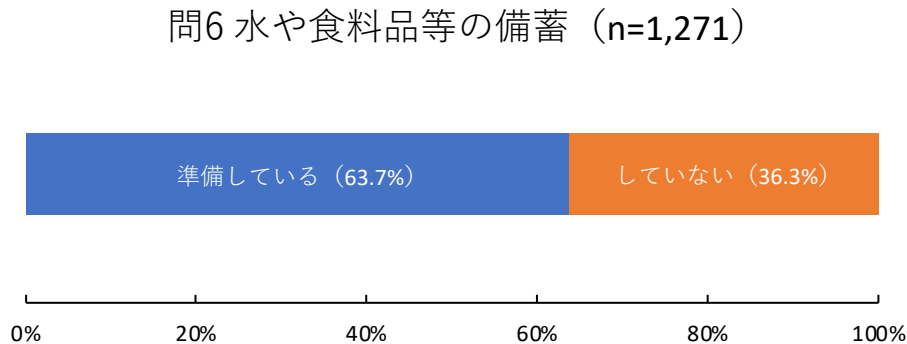
問5 トイレ準備の内容 (複数回答、n=709)



5-2 水・食料備蓄の実態

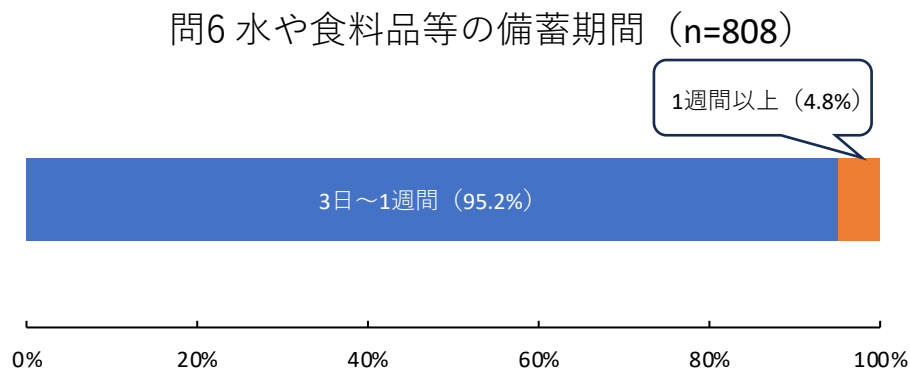
水や食料品等の備蓄をしている世帯は 63.7%(809 世帯)であり、4 割弱の世帯が備蓄をしていない状況にある。

【図 5-4 水・食料の備蓄状況】



水・食料品等を備蓄している世帯の備蓄期間については、3 日～1 週間が 95.2%(769 世帯)を占め、近年推奨されている 1 週間以上の備蓄をしている世帯はわずか 4.8%(39 世帯)にとどまっている。備蓄の量・期間の充実が今後の課題である。

【図 5-5 備蓄期間】



5-3 知識が行動に与える影響

トイレ使用不可の認知が水・食料品等の備蓄行動にも影響しているかを確認したところ、知っている世帯の備蓄率は 66.1%であるのに対し、知らない世帯では 35.7%にとどまっており、防災に関連する知識の有無が備蓄行動と強く関係していることが確認された。

【表 5-2 トイレ認知×備蓄(割合)】

問4×問6 トイレ認知×水・食料備蓄			単位：％
	備蓄している	していない	合計
トイレ使用不可を知っている	66.1	33.9	100.0
トイレ使用不可を知らない	35.7	64.3	100.0
合計	63.7	36.3	100.0

防災知識の普及がトイレ準備、水・食料品等の備蓄という具体的な行動の促進に有効である可能性が示唆される。

しかしながらトイレ使用不可を知っているにもかかわらず 災害時のトイレ準備をしていない世帯が 499 世帯(42.5%)(表 5-1)、水・食料品等の備蓄をしていない世帯が 396 世帯(33.9%)存在しており、知識が行動に結びついていない層が 依然として相当数いることも事実である。

6. 組別分析

6-1 世帯タイプの分類(クラスター分析)

各世帯の防災意識と備えのパターンを複数の問から総合的に把握するため、数量化Ⅲ類とK-平均法を用いて 1,126 世帯を 4 つのタイプ(CL1～CL4)に分類した。分析に使用した変数(問)は、避難先(指定避難所・在宅避難)、避難所認知度、避難所登録票認知、トイレ認知、トイレ準備、水・食料品等備蓄の 7 項目である。

【表 6-1 世帯タイプの分類】

タイプ	件数	割合	特徴
	世帯	％	
CL1	362	32.1	自立型在宅避難層
CL2	171	15.2	備えなし避難所依存層
CL3	182	16.2	備えなし在宅避難層
CL4	411	36.5	備えある避難所志向層
合計	1,126	100.0	

※ 有効回答数 1,276 世帯にのうち、無回答項目があった 150 世帯を除く

4 つのタイプの特徴は次のとおりである。

CL1「自立型在宅避難層」(362 世帯・32.1%)：在宅避難志向が強く(77.9%)、トイレ準備率 90.6%・水・食料備蓄率 79.3%と備えが充実している。合理的な判断のもとで在宅避難を選んでいる層である。

CL2「備えなし避難所依存層」(171 世帯・15.2%)：避難所志向が強い(76.0%)一方、トイレ準備率 12.3%・水・食料備蓄率 11.7%と備えがほとんどない。避難所が満杯の場合に最もリスクが高い層であり、重点的な啓発が必要である。

CL3「備えなし在宅避難層」(182 世帯・16.2%)：在宅避難志向が最も強い(88.5%)にもかかわらず、トイレ準備率 9.9%・水・食料備蓄率 41.2%と備えが不十分である。在宅避難を選びながら備えのない危険な層である。

CL4「備えある避難所志向層」(411 世帯・36.5%)：避難所志向が強く(88.1%)、トイレ準備率 65.0%・水・食料備蓄率 82.5%と備えも充実している。最も理想的な状態にある層である。

【表 6-2 世帯タイプ別主要指標】

クラスター分析結果				
クラスター別特徴	CL1	CL2	CL3	CL4
件数(世帯)	362	171	182	411
指定避難所選択率(%)	18.2	76.0	20.3	88.1
在宅避難選択率(%)	77.9	8.2	88.5	6.8
避難所認知率(%)	79.6	74.9	72.5	86.4
避難所登録票認知率(%)	70.4	38.6	53.8	64.7
トイレ認知率(%)	95.0	87.7	89.6	93.2
トイレ準備率(%)	90.6	12.3	9.9	65.0
水・食料備蓄率(%)	79.3	11.7	41.2	82.5

CL2 と CL3 を合わせた要啓発層は 353 世帯(31.4%)と、約 3 割の世帯が備えの不十分な状況にある。

6-2 組別クラスター分布と充実度指数

各組におけるクラスターの分布を把握するとともに、以下の充実度指数を算出した。

在宅避難充実度 = CL1/CL3

→在宅避難の傾向の強さと、その備えの充実度を示す

→数値が高いほど在宅避難を選ぶ世帯において備えが充実している

避難所志向充実度 = CL4/CL2

→避難所への志向の高さと、その備えの充実度を示す

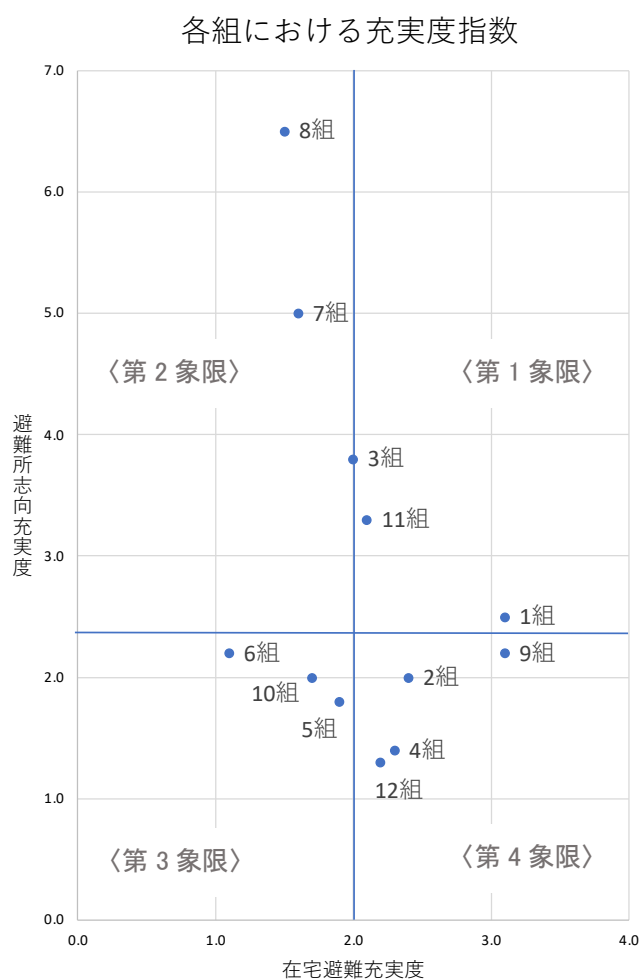
→数値が高いほど避難所への避難を選ぶ世帯において備えが充実している

【表 6-3 組別充実度指数】

	在宅避難充実度 CL1/CL3	避難所志向充実度 CL4/CL2
1組	3.1	2.5
2組	2.4	2.0
3組	2.0	3.8
4組	2.3	1.4
5組	1.9	1.8
6組	1.1	2.2
7組	1.6	5.0
8組	1.5	6.5
9組	3.1	2.2
10組	1.7	2.0
11組	2.1	3.3
12組	2.2	1.3
全体平均	2.0	2.4

充実度指数を散布図で示すと、全体平均を基準とした4つの象限に組が分類される。

【図 6-1 組別充実度指数の散布図】



散布図から以下のことが読み取れる。

第1象限(両充実モデル) 1組・11組が位置しており、両方の充実度指数が全体平均を上回っている。防災準備の取り組みが進んでいるモデルの組として評価できる。

第2象限(避難所充実・在宅要啓発) 3組・7組・8組が位置しており、避難所志向の世帯では備えも充実しているが、在宅避難世帯で防災準備が平均以下となっている。

第3象限(両要啓発) 5組・6組・10組が位置しており、両充実度指数が全体平均を下回っている。最も重点的な啓発が必要なエリアである。特に6組の在宅避難で防災準備が不十分な世帯が見られる。

第4象限(在宅充実・避難所要啓発) 2組・4組・9組・12組が位置しており、在宅避難の世帯は平均を上回る防災準備ができているが、避難所志向の世帯で4組、12組が防災準備の不足が懸念される。

6-3 組別主要指標の比較

各組の主要指標を全体平均と比較したところ、組間でばらつきがあることが確認された。

【図 6-2 組別主要指標のヒートマップ】

組別の主要指標の集計					単位：％
組別主要指標	避難所認知率	登録票認知率	トイレ認知率	トイレ準備率	水・食料備蓄率
1組	92.0	60.4	95.5	58.9	68.8
2組	87.6	58.8	89.7	62.9	70.1
3組	92.3	65.2	95.5	57.6	56.9
4組	76.2	64.4	92.2	46.2	51.0
5組	67.1	59.2	89.3	59.2	68.4
6組	80.5	55.4	93.9	50.8	59.1
7組	89.3	62.6	87.7	58.5	69.4
8組	79.8	57.0	92.0	52.9	67.8
9組	70.7	59.6	92.6	60.5	67.1
10組	88.9	61.0	92.9	51.2	61.9
11組	74.7	67.9	94.4	57.4	66.5
12組	66.3	54.7	90.7	42.4	51.2

※ 主要指標ごとに、青←(高い)・白(中間)・(低い)→赤

特に低い指標が目立つ組として、12組では避難所認知率 66.3%・トイレ準備率 42.4%・水・食料備蓄率 51.2%と複数の指標で全体平均を大きく下回っており、4組ではトイレ準備率 46.2%・水・食料備蓄率 51.0%が低水準にある。

一方、1組は特に低い指標がなく、複数の指標で全体平均を上回っており、防災準備が比較的進んでいる組として評価できる。

なお、これは各世帯の意識上での結果であり、実際の災害時の状況を保証するものではない。また、組別の比較は批判や評価を目的とするものではなく、今後の啓蒙活動等の検討材料に資するものである。

7. まとめ

7-1 主要な調査結果のまとめ

本調査は、東境自主防災会の加入世帯 1,276 世帯（回収率約 65%）を対象に、大規模地震を想定した避難行動の意向と防災の備えの実態を把握したものである。

主要な調査結果は以下のとおりである。

(1) 避難行動の意向

大規模地震発生時の避難先として、指定避難所（53.5%）と在宅避難（42.3%）がほぼ二分する結果となった。在宅避難を選んだ世帯の水・食料備蓄率（68.5%）・トイレ準備率（63.1%）はいずれも全体平均を上回っており、備えを整えた上での合理的な選択をしている世帯が多い。

一方、在宅避難を選びながら水・食料品等の備蓄をしていない世帯も 169 世帯（31.5%）存在する。また「分からない」と回答した世帯（6.7%）の中には、被害状況に応じて柔軟に判断したいという慎重な姿勢の世帯も含まれていると考えられる。

(2) 避難所への集中リスク

指定避難所の選択先は北部市民センター（49.9%）と富士松東小学校（48.6%）の 2 か所に集中しており、実際に指定避難所への避難を決めている 530 世帯においても同様の傾向が確認された。

特に北部市民センターは収容能力に対して想定避難者数が過大となるリスクがあり、組別の推奨避難先の見直しが急務である。

(3) 避難所登録票の認知

救援物資の受け取り等に必要な避難所登録票の提出について知らない世帯が 39.2%（498 世帯）に上った。

特に、避難所への避難を決めているにもかかわらず登録票を知らない「もったいない層」が 343 世帯（34.4%）存在しており、今後の課題である。

(4) 防災の備えの実態

大地震の際に水洗トイレが使えなくなることへの認知は 92.3%と高水準にある一方、実際にトイレの準備をしている世帯は 55.2%にとどまり、37.1 ポイントの知識・行動ギャップが生じている。

水・食料品等の備蓄は 63.7%が実施しているものの、備蓄期間が 3 日から 1 週間にとどまる世帯が 95.2%を占め、近年推奨される 1 週間以上の備蓄をしている世帯はわずか 4.8%である。

(5) 世帯タイプ別の構造

クラスター分析によると、備えが不十分な「備えなし避難所依存層(CL2)」と「備えなし在宅避難層(CL3)」を合わせた要啓発層が 353 世帯(31.4%)を占めることが明らかになった。

特に CL3 は在宅避難志向が最も強い(88.5%)にもかかわらず備えが不十分であり、災害発生時に深刻なリスクを抱える層である。

(6) 組別の分析

組別分析では、防災準備が充実している組(1 組)と複数指標で全体平均を下回る組(12 組・4 組・6 組)の間に差が見られた。

これは各組の防災啓発活動の状況や世帯構成の違いを反映しているものと考えられる。

7-2 課題の整理と優先順位

調査結果を踏まえ、課題を以下の 3 段階に整理した。

●緊急性の高い課題

- ・ 北部市民センターへの避難集中による収容超過リスク
- ・ 在宅避難を選びながら備えのない世帯(CL3・182 世帯)の存在
- ・ 避難所への避難を決めているにもかかわらず避難所登録票を知らない世帯(343 世帯)

●継続的に取り組むべき課題

- ・ 「知っているのに備えていない」トイレ準備の知識・行動ギャップ(499 世帯)
- ・ 水・食料品等の備蓄期間の短さ(1 週間以上の備蓄をしている世帯が 4.8%のみ)
- ・ 「分からない」世帯(85 世帯)への意思決定支援

●引き続き注視すべき事項

- ・ 車中泊を選ぶ世帯へのエコノミークラス症候群リスクの注意喚起
- ・ 自治会未加入・未回答世帯の防災意識(本調査の対象外)

単純集計

問1 避難先（複数回答可）	件数	割合
指定避難所	683	53.5%
在宅避難	540	42.3%
その他	78	6.1%
分からない	85	6.7%
有効回答数	1,276	

問1 その他の内訳	件数	割合
車中泊	53	67.9%
その他（親戚・知人、ホテル等）	30	38.5%
有効回答数	78	

問1 避難先（複数回答可）	件数	割合
指定避難所	683	53.5%
在宅避難	540	42.3%
車中泊	53	4.2%
親戚・知人等	30	2.4%
分からない	85	6.7%
有効回答数	1,276	

問2 避難所の認知度	件数	割合
指定避難所を知っており、避難所も決めている	1,004	80.1%
指定避難所は知っているが、避難所は決めている	210	16.7%
指定避難所がどこか知らなかった	40	3.2%
有効回答数	1,254	100.0%

問2 サラ問 どの避難所に避難するか（複数回答可）	件数	割合
富士松北小学校	173	14.5%
北部市民センター	597	49.9%
富士松東小学校	581	48.6%
有効回答数	1,196	

問3 避難所登録票の認知	件数	割合
知っている	771	60.8%
知らない	498	39.2%
有効回答数	1,269	100.0%

問4 水洗トイレが使えないことの認知	件数	割合
知っている	1,174	92.3%
知らない	98	7.7%
有効回答数	1,272	100.0%

問5 災害用トイレの準備	件数	割合
準備している	704	55.2%
していない	571	44.8%
有効回答数	1,275	100.0%

問5 サラ問 トイレ準備の内容（複数回答可）	件数	割合
災害用トイレ袋	508	71.7%
簡易トイレ	226	31.9%
その他	24	3.4%
有効回答数	709	

問6 水や食料品等の備蓄	件数	割合
準備している	809	63.7%
していない	462	36.3%
有効回答数	1,271	100.0%

問6 サラ問 備蓄期間	件数	割合
3日～1週間	769	95.2%
1週間以上	39	4.8%
有効回答数	808	100.0%

単純集計（組別）

〈実数〉													単位：世帯
問1 避難先（複数回答）	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
指定避難所	683	62	43	33	55	32	84	67	41	77	39	101	49
在宅避難	540	44	47	32	39	39	54	52	47	63	44	52	27
車中泊	53	3	4	2	5	3	7	3	5	7	4	7	3
親戚・知人等	30	5	2	2	1	3	3	3	4	1	0	3	3
分からない	85	5	2	1	10	7	9	7	5	12	3	15	9
有効回答数	1,276	112	95	66	104	75	132	123	87	149	84	163	86

〈割合〉													単位：％
問1 避難先（複数回答）	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
指定避難所	53.5	55.4	45.3	50.0	52.9	42.7	63.6	54.5	47.1	51.7	46.4	62.0	57.0
在宅避難	42.3	39.3	49.5	48.5	37.5	52.0	40.9	42.3	54.0	42.3	52.4	31.9	31.4
車中泊	4.2	2.7	4.2	3.0	4.8	4.0	5.3	2.4	5.7	4.7	4.8	4.3	3.5
親戚・知人等	2.4	4.5	2.1	3.0	1.0	4.0	2.3	2.4	4.6	0.7	0.0	1.8	3.5
分からない	6.7	4.5	2.1	1.5	9.6	9.3	6.8	5.7	5.7	8.1	3.6	9.2	10.5

〈実数〉													単位：世帯
問1 その他の内訳（複数回答）	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
車中泊	53	5	2	4	3	3	7	3	5	8	4	6	3
その他（親戚・知人、ホテル等）	30	5	2	2	1	3	3	4	3	1	1	2	3
有効回答数	78	10	4	6	4	5	9	6	6	10	5	8	5

〈割合〉													単位：％
問1 その他の内訳（複数回答）	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
車中泊	67.9	6.4	2.6	5.1	3.8	3.8	9.0	3.8	6.4	10.3	5.1	7.7	3.8
その他（親戚・知人、ホテル等）	38.5	6.4	2.6	2.6	1.3	3.8	3.8	5.1	3.8	1.3	1.3	2.6	3.8

〈実数〉													単位：世帯
問2 避難所の認知度	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
指定避難所を知っており、避難所も決めている	1,004	103	85	60	77	49	103	108	67	104	72	121	55
指定避難所は知っているが、避難所は決めていない	210	8	11	4	20	15	19	11	17	37	9	39	20
指定避難所がどこか知らなかった	40	1	1	1	4	9	6	2	0	6	0	2	8
有効回答数	1,254	112	97	65	101	73	128	121	84	147	81	162	83

〈割合〉													単位：％
問2 避難所の認知度	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
指定避難所を知っており、避難所も決めている	80.1	92.0	87.6	92.3	76.2	67.1	80.5	89.3	79.8	70.7	88.9	74.7	66.3
指定避難所は知っているが、避難所は決めていない	16.7	7.1	11.3	6.2	19.8	20.5	14.8	9.1	20.2	25.2	11.1	24.1	24.1
指定避難所がどこか知らなかった	3.2	0.9	1.0	1.5	4.0	12.3	4.7	1.7	0.0	4.1	0.0	1.2	9.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

〈実数〉													単位：世帯
問2 サラ問 どの避難所に避難するか（複数回答可）	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
富士松北小学校	173	111	28	0	10	2	4	1	3	6	2	5	1
北部市民センター	597	1	69	60	83	54	23	44	11	69	71	110	2
富士松東小学校	581	0	5	3	20	24	114	81	76	82	11	84	81
有効回答数	1,196	111	94	61	97	69	123	112	83	136	75	154	81

〈割合〉													単位：％
問2 サラ問 どの避難所に避難するか（複数回答可）	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
富士松北小学校	14.5	100.0	29.8	0.0	10.3	2.9	3.3	0.9	3.6	4.4	2.7	3.2	1.2
北部市民センター	49.9	0.9	73.4	98.4	85.6	78.3	18.7	39.3	13.3	50.7	94.7	71.4	2.5
富士松東小学校	48.6	0.0	5.3	4.9	20.6	34.8	92.7	72.3	91.6	60.3	14.7	54.5	100.0

〈実数〉													単位：世帯
問3 避難所登録票の認知	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
知っている	771	67	57	43	67	45	72	77	49	87	50	110	47
知らない	498	44	40	23	37	31	58	46	37	59	32	52	39
有効回答数	1,269	111	97	66	104	76	130	123	86	146	82	162	86

〈割合〉													単位：％
問3 避難所登録票の認知	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
知っている	60.8	60.4	58.8	65.2	64.4	59.2	55.4	62.6	57.0	59.6	61.0	67.9	54.7
知らない	39.2	39.6	41.2	34.8	35.6	40.8	44.6	37.4	43.0	40.4	39.0	32.1	45.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

〈実数〉													単位：世帯
問4 水洗トイレが使えないことの認知	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
知っている	1,174	105	87	63	95	67	124	107	80	137	78	153	78
知らない	98	5	10	3	8	8	8	15	7	11	6	9	8
有効回答数	1,272	110	97	66	103	75	132	122	87	148	84	162	86

〈割合〉													単位：％
問4 水洗トイレが使えないことの認知	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
知っている	92.3	95.5	89.7	95.5	92.2	89.3	93.9	87.7	92.0	92.6	92.9	94.4	90.7
知らない	7.7	4.5	10.3	4.5	7.8	10.7	6.1	12.3	8.0	7.4	7.1	5.6	9.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

〈実数〉													単位：世帯
問5 災害用トイレの準備	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
準備している	704	66	61	38	48	45	67	72	46	89	43	93	36
していない	571	46	36	28	56	31	65	51	41	58	41	69	49
有効回答数	1,275	112	97	66	104	76	132	123	87	147	84	162	85

〈割合〉													単位：％
問5 災害用トイレの準備	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
準備している	55.2	58.9	62.9	57.6	46.2	59.2	50.8	58.5	52.9	60.5	51.2	57.4	42.4
していない	44.8	41.1	37.1	42.4	53.8	40.8	49.2	41.5	47.1	39.5	48.8	42.6	57.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

〈実数〉													単位：世帯
問5サラ問 トイレ準備の内容（複数回答可）	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
災害用トイレ袋	508	48	43	30	37	35	50	42	37	67	32	63	24
簡易トイレ	226	18	24	10	13	18	25	32	11	21	9	31	14
その他	24	4	4	1	3	0	2	2	2	3	0	3	0
有効回答数	709	67	62	38	49	46	69	74	46	89	41	92	36

〈割合〉													単位：％
問5サラ問 トイレ準備の内容（複数回答可）	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
災害用トイレ袋	71.7	71.6	69.4	78.9	75.5	76.1	72.5	56.8	80.4	75.3	78.0	68.5	66.7
簡易トイレ	31.9	26.9	38.7	26.3	26.5	39.1	36.2	43.2	23.9	23.6	22.0	33.7	38.9
その他	3.4	6.0	6.5	2.6	6.1	0.0	2.9	2.7	4.3	3.4	0.0	3.3	0.0

〈実数〉													単位：世帯
問6 水や食料品等の備蓄	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
準備している	809	77	68	37	53	52	78	84	59	98	52	107	44
していない	462	35	29	28	51	24	54	37	28	48	32	54	42
有効回答数	1,271	112	97	65	104	76	132	121	87	146	84	161	86

〈割合〉													単位：％
問6 水や食料品等の備蓄	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
準備している	63.7	68.8	70.1	56.9	51.0	68.4	59.1	69.4	67.8	67.1	61.9	66.5	51.2
していない	36.3	31.3	29.9	43.1	49.0	31.6	40.9	30.6	32.2	32.9	38.1	33.5	48.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

〈実数〉													単位：世帯
問6サラ問 備蓄期間	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
3日～1週間	769	75	66	33	54	47	68	78	58	95	51	100	44
1週間以上	39	2	2	3	0	4	10	6	1	2	0	8	1
有効回答数	808	77	68	36	54	51	78	84	59	97	51	108	45

〈割合〉													単位：％
問6サラ問 備蓄期間	合計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
3日～1週間	95.2	97.4	97.1	91.7	100.0	92.2	87.2	92.9	98.3	97.9	100.0	92.6	97.8
1週間以上	4.8	2.6	2.9	8.3	0.0	7.8	12.8	7.1	1.7	2.1	0.0	7.4	2.2
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計

問1×問6 在宅避難×水・食料備蓄 単位：世帯

	備蓄している	していない	合計
在宅避難を選んだ世帯	367	169	536
在宅避難を選ばなかった世帯	439	292	731
合計	806	461	1,267

問1×問6 在宅避難×水・食料備蓄（割合） 単位：％

	備蓄している	していない	合計
在宅避難を選んだ世帯	68.5	31.5	100.0
在宅避難を選ばなかった世帯	60.1	39.9	100.0
合計	63.6	36.4	100.0

問1（在宅避難）×問6サラ問（備蓄期間）

	備蓄が1週間以上	割合
	世帯	％
在宅避難を選んだ世帯	23	59.0
在宅避難を選ばなかった世帯	16	41.0
合計	39	100.0

問1×問5 在宅避難×トイレ準備 単位：世帯

	準備している	していない	合計
在宅避難を選んだ世帯	340	199	539
在宅避難を選ばなかった世帯	362	370	732
合計	702	569	1,271

問1×問5 在宅避難×トイレ準備 単位：％

	準備している	していない	合計
在宅避難を選んだ世帯	63.1	36.9	100.0
在宅避難を選ばなかった世帯	49.5	50.5	100.0
合計	55.2	44.8	100.0

問1×問3 在宅避難×登録票認知 単位：世帯

	登録票を知っている	知らない	合計
在宅避難を選んだ世帯	340	197	537
在宅避難を選ばなかった世帯	428	300	728
合計	768	497	1,265

問1×問3 在宅避難×登録票認知（割合） 単位：％

	登録票を知っている	知らない	合計
在宅避難を選んだ世帯	63.3	36.7	100.0
在宅避難を選ばなかった世帯	58.8	41.2	100.0
合計	60.7	39.3	100.0

避難所への想定避難者数（問1×問2×問2サラ問）

	件数	割合
	世帯	%
富士松北小学校	83	15.7
北部市民センター	234	44.2
富士松東小学校	271	51.1
うち複数選択	57	10.8
合計	530	

問2×問3 避難所認知×登録票認知

単位：世帯

	登録票を知っている	知らない	合計
避難所を知っており決めている	655	343	998
避難所は知っているが決めていない	102	105	207
避難所を知らなかった	7	33	40
合計	764	481	1,245

問2×問3 避難所認知×登録票認知（割合）

単位：%

	登録票を知っている	知らない	合計
避難所を知っており決めている	65.6	34.4	100.0
避難所は知っているが決めていない	49.3	50.7	100.0
避難所を知らなかった	17.5	82.5	100.0
合計	61.4	38.6	100.0

問4×問5 トイレ認知×トイレ準備

単位：世帯

	準備している	していない	合計
トイレ使用不可を知っている	674	499	1,173
トイレ使用不可を知らない	27	70	97
合計	701	569	1,270

問4×問5 トイレ認知×トイレ準備（割合）

単位：%

	準備している	していない	合計
トイレ使用不可を知っている	57.5	42.5	100.0
トイレ使用不可を知らない	27.8	72.2	100.0
合計	55.2	44.8	100.0

問4×問6 トイレ認知×水・食料備蓄

単位：世帯

	備蓄している	していない	合計
トイレ使用不可を知っている	772	396	1,168
トイレ使用不可を知らない	35	63	98
合計	807	459	1,266

問4×問6 トイレ認知×水・食料備蓄（割合）

単位：%

	備蓄している	していない	合計
トイレ使用不可を知っている	66.1	33.9	100.0
トイレ使用不可を知らない	35.7	64.3	100.0
合計	63.7	36.3	100.0

クラスター分析結果

クラスター別特徴	CL1	CL2	CL3	CL4
件 数（世帯）	362	171	182	411
指定避難所選択率（％）	18.2	76.0	20.3	88.1
在宅避難選択率（％）	77.9	8.2	88.5	6.8
避難所認知率（％）	79.6	74.9	72.5	86.4
登録票認知率（％）	70.4	38.6	53.8	64.7
トイレ認知率（％）	95.0	87.7	89.6	93.2
トイレ準備率（％）	90.6	12.3	9.9	65.0
水・食料等の備蓄率（％）	79.3	11.7	41.2	82.5

組別分析

単位：世帯

組別クラスター分布	CL1	CL2	CL3	CL4	合計
1組	40	17	13	43	113
2組	34	13	14	26	87
3組	18	5	9	19	51
4組	27	21	12	29	89
5組	23	10	12	18	63
6組	26	20	24	44	114
7組	31	9	20	45	105
8組	29	4	19	26	78
9組	49	20	16	43	128
10組	26	9	15	18	68
11組	39	22	19	72	152
12組	20	21	9	28	78
合計	362	171	182	411	1,126

組別分析（割合）

単位：％

組別クラスター分布	CL1	CL2	CL3	CL4	合計
1組	35.4	15.0	11.5	38.1	100.0
2組	39.1	14.9	16.1	29.9	100.0
3組	35.3	9.8	17.6	37.3	100.0
4組	30.3	23.6	13.5	32.6	100.0
5組	36.5	15.9	19.0	28.6	100.0
6組	22.8	17.5	21.1	38.6	100.0
7組	29.5	8.6	19.0	42.9	100.0
8組	37.2	5.1	24.4	33.3	100.0
9組	38.3	15.6	12.5	33.6	100.0
10組	38.2	13.2	22.1	26.5	100.0
11組	25.7	14.5	12.5	47.4	100.0
12組	25.6	26.9	11.5	35.9	100.0
合計	32.1	15.2	16.2	36.5	100.0

組別分析（ポイント）

	在宅避難充実度 CL1/CL3	避難所志向充実度 CL4/CL2
1組	3.1	2.5
2組	2.4	2.0
3組	2.0	3.8
4組	2.3	1.4
5組	1.9	1.8
6組	1.1	2.2
7組	1.6	5.0
8組	1.5	6.5
9組	3.1	2.2
10組	1.7	2.0
11組	2.1	3.3
12組	2.2	1.3
合計	2.0	2.4

組別の主要指標の集計

単位：％

組別主要指標	避難所認知率	登録票認知率	トイレ認知率	トイレ準備率	備蓄率
1組	92.0	60.4	95.5	58.9	68.8
2組	87.6	58.8	89.7	62.9	70.1
3組	92.3	65.2	95.5	57.6	56.9
4組	76.2	64.4	92.2	46.2	51.0
5組	67.1	59.2	89.3	59.2	68.4
6組	80.5	55.4	93.9	50.8	59.1
7組	89.3	62.6	87.7	58.5	69.4
8組	79.8	57.0	92.0	52.9	67.8
9組	70.7	59.6	92.6	60.5	67.1
10組	88.9	61.0	92.9	51.2	61.9
11組	74.7	67.9	94.4	57.4	66.5
12組	66.3	54.7	90.7	42.4	51.2
全体平均	80.1	60.8	92.3	55.2	63.7

避難先（その他）について

問1その他世帯の主要指標

避難所認知率（％）	68.5
登録票認知率（％）	55.8
トイレ認知率（％）	81.8
トイレ準備率（％）	53.8
水・食料備蓄率（％）	57.7
件数（世帯）	78

避難先（分からない）について

問1分からない世帯の主要指標

避難所認知率（％）	58.0
登録票認知率（％）	48.2
トイレ認知率（％）	85.9
トイレ準備率（％）	40.5
水・食料備蓄率（％）	47.1
件数（世帯）	85

避難先（分からない）について

	件数	割合
	世帯	％
備蓄あり×トイレ準備あり（慎重派）	25	29.4
備蓄なし×トイレ準備なし（無関心派）	36	42.4
どちらか一方だけ（中間派）	24	28.2
合計	85	100.0

数量化Ⅲ類 結果表

クロス集計表

n=1126

変数名	避難先_避難所	避難先_在宅	避難場所認知	避難所登録票提出	トイレ使用不可認知	トイレ準備	水・食料備蓄
避難先_避難所	597	56	587	367	553	309	371
避難先_在宅	56	492	480	319	465	318	339
避難場所認知	587	480	1096	691	1026	629	717
避難所登録票提出	367	319	691	698	673	451	503
トイレ使用不可認知	553	465	1026	673	1052	612	697
トイレ準備	309	318	629	451	612	637	513
水・食料備蓄	371	339	717	503	697	513	723

分析から除外された変数

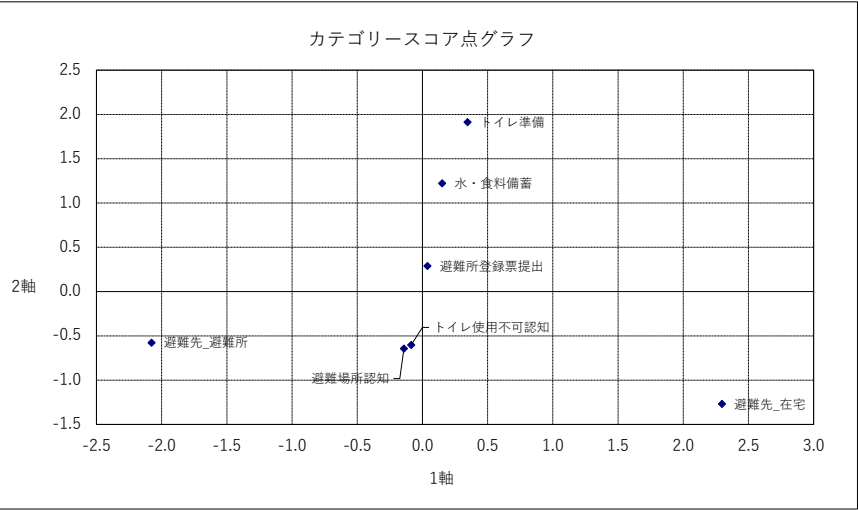
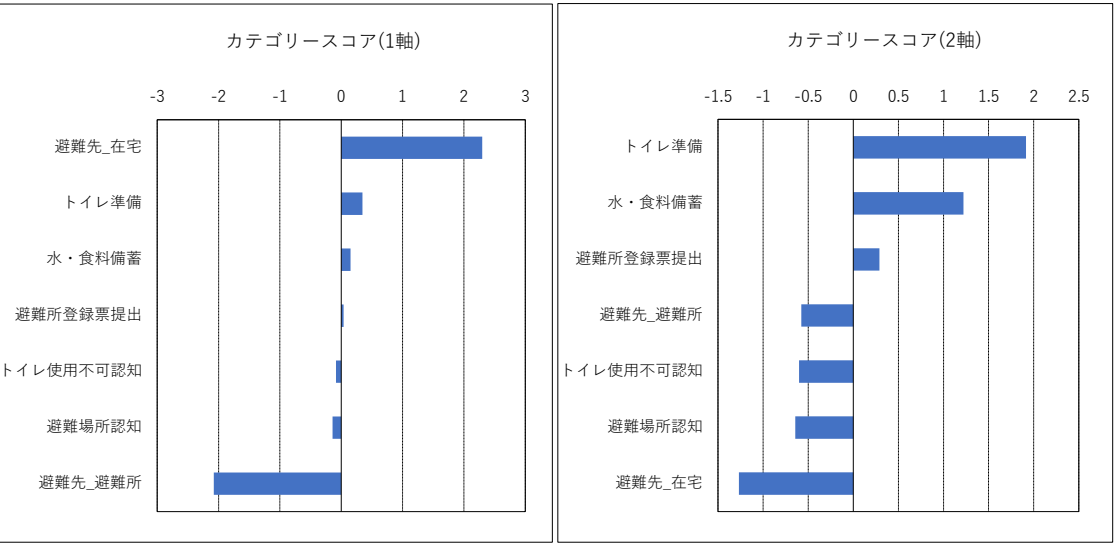
列
なし

固有値表

軸No.	固有値	寄与率 (%)	累積 (%)	相関係数
1	0.2057	43.3%	43.3%	0.4536
2	0.0936	19.7%	63.0%	0.3060

カテゴリースコア表

変数名	1軸	2軸
避難先_避難所	-2.0773442	-0.5764868
避難先_在宅	2.2967147	-1.2673039
避難場所認知	-0.1417822	-0.6432135
避難所登録票提出	0.0376732	0.2901750
トイレ使用不可認知	-0.0858049	-0.6014956
トイレ準備	0.3458970	1.9140075
水・食料備蓄	0.1510631	1.2221944



クラスター分析（K-平均法） 結果表

クラスター規模表

クラスター	件数	比率
1	362	32.15%
2	171	15.19%
3	182	16.16%
4	411	36.50%
合計	1126	100.00%
除外	0	

クラスターの重心

クラスター	1軸	2軸
1	0.85616	0.45526
2	-1.42458	-1.69933
3	1.13963	-1.67089
4	-0.80723	0.43515

クラスターの重心間の距離

	1	2	3	4
1		2.80628	1.884224	1.512004
2	2.80628		2.330832	1.956051
3	1.884224	2.330832		2.559233
4	1.512004	1.956051	2.559233	

分散分析表

	クラスター		誤差		F値	p値	判定	相関比
	自由度	不偏分散	自由度	不偏分散				
1軸	3	306.663	1122	0.183	1678.34	0.000	[**]	0.818
2軸	3	282.280	1122	0.248	1138.61	0.000	[**]	0.753

大地震発災後のアンケート

組 班

令和7年 月吉日

東境自主防災会

○印を付けてください

1. 大地震発災時どのような避難行動をしますか

- ① 指定避難所へ避難 ② 在宅避難 ③ その他 ④ わからない

※「その他」を選んだ方で、次の中から選んでください。

- ① 車中泊 ② その他（親戚・知人・ホテル等）

2. 貴方のお住まいの指定避難所について、ご自分が指定避難所に避難せざるを得ない場合や支援物資をとりに行く場合などには、どちらの避難所にするか決めていきますか

- ① 指定避難所の場所を知っており、自分が行く指定避難所も決めている
② 指定避難所の場所は知っていたが、自分が行く指定避難所までは決めていない
③ 指定避難所がどこにあるか知らなかった

貴方のお住まいの指定避難所は以下の3つです。

貴方が自宅から避難するとしたらどの指定避難所を選びますか（複数選択可）

- ① 富士松北小学校 ② 北部市民センター ③ 富士松東小学校

3. 救援物資が必要な場合、指定避難所へ「避難所登録票」の提出が必要なことを知っていますか

- ① 知っている ② 知らない

4. 大地震発災後、水洗トイレが使えないことは知っていますか

- ① 知っている ② 知らない

5. トイレが使えない場合の準備はしていますか

- ① 準備している ② していない

※「準備している」を選んだ方で、次の中から選んでください。

- ① 災害用トイレ袋 ② 簡易トイレ ③ その他（ ）

6. 大地震対策として、水や食料品等は準備はしていますか

- ① 準備している ② 準備していない

※「準備している」を選んだ方で、次の中から選んでください。

- ① 3日～1週間 ② 1週間以上

※ 月 日までに、班長さんにご提出をお願いいたします。

◎ 訂正履歴

〈令和8年6月1日訂正〉

目次:【調査票】及び〈訂正履歴〉を追加

p6: 最下行

【誤】

的な避難所を決めている」529世帯に限定して集計したところ、富士松東小学校 51.2%、北

【正】

的な避難所を決めている」530世帯に限定して集計したところ、富士松東小学校 51.1%、北

p7:【表 4-1 絞り込み分析による想定避難者数】

及び p21 の【統計資料】避難所への想定避難者数(問 1×問 2×問 2 サラ問)

【誤】

富士松東小学校の割合 51.2、複数選択の世帯数 60、割合 11.3

合計の世帯数 529

【正】

富士松東小学校の割合 51.1、うち複数選択の世帯数 57、割合 10.8

合計の世帯数 530

p15: 下から9行目

【誤】

しており、実際に指定避難所への避難を決めている 529世帯においても

【正】

しており、実際に指定避難所への避難を決めている 530世帯においても